

II.血液学的検査

検査項目	項目名	単位	基準値範囲	意義
WBC	白血球数	× 100/μL	33～86	日内変動があり、朝が少なく夕方になります。また、運動やストレス、入浴などでも一時的に増加することがあります。年齢によっても正常値は異なり、乳児期は1万～1.2万/μlと高値を示します。
RBC	赤血球数	× 万/μL	(男性)435～555 (女性)386～492	赤血球は、肺でガス交換を経て身体のすみずみに酸素を運び、炭酸ガスを排出する役割をします。赤血球の中にヘモグロビンという色素が含まれており、これが酸素と結合します。血液中の、血球割合をみるのが、ヘマトクリットです。これら3つの数値から貧血の有無を分類する事が出来ます。
Hb	血色素量	g/dL	(男性)13.7～16.8 (女性)11.6～14.8	
Ht	ヘマトクリット値	%	(男性)40.7～50.1 (女性)35.1～44.4	
MCV	平均赤血球容量	fL	83.6～98.2	
MCH	平均赤血球血色素量	pg	27.5～33.2	赤血球1個に含まれる血色素の絶対量です。
MCHC	平均赤血球血色素濃度	g/dL	31.7～35.3	赤血球の一定容積に対する血色素量の比を%で表したものです。
PLT	血小板	× 万/μL	15.8～34.8	血小板は、出血した時に血栓を作って出血を止める働きがあります。血小板数が少ないと、血が止まりにくく、出血しやすくなります。
Ret	網赤血球数	‰	5～20	網赤血球は、骨髄で作られたばかりの若い赤血球のことを指します。貧血気味の方は網状赤血球の数を測定することで治療に役立てることが出来ます。
Neutr	好中球	%	37～80	好中球と単球は主として細菌や真菌などを排除します。好酸球と好塩基球は、アレルギー反応などの関与し、リンパ球はウイルス排除などの免疫反応の主役です。
Eosino	好酸球	%	0～8	
BASO	好塩基球	%	0～2	
Mono	単球	%	4～11	
Lympho	リンパ球	%	11～50	
血沈	血液沈降速度	mm	1時間15 以下	赤血球沈降速度検査で一般に血沈と呼ばれています。多くの疾患で高値となりますが、この検査のみでの診断は難しく、他の検査と併用します。